

特別養護老人ホーム

天神の杜

あゆみ

第 73 号

2022年 9月30日発行



令和 4 年
祝敬老会



天神の杜 家族の会
特別養護老人ホーム 天神の杜

家族の会活動報告

7月～9月の活動	【今後の予定】
9月19日 天神の杜 敬老会 (やわらか羊羹贈呈)	10月下旬 家族の会役員会の開催
9月30日 機関誌あゆみ第73号発行	12月25日 クリスマスケーキの贈呈
	12月下旬 機関誌あゆみ第74号発行 鏡餅の贈呈



コロナ感染が拡大しているため、7月に予定していた家族の会勉強会は中止とし、8月18日に予定していた天神祭も準備はされていましたが、直前に施設内でコロナ陽性者が出たため中止となりました。今後3ヶ月の予定として、上記の他に各ユニット懇談会、家族の会勉強会、年末大掃除のお手伝いを予定していますが、10月下旬の家族の会役員会にて検討して、改めてお知らせいたします。

◇天神の杜 敬老会において、やわらか羊羹を贈呈

9月19日の敬老会に、今年も家族の会から入居者の皆様へお祝いの品を贈りました。

例年の敬老会には紅白饅頭を贈呈していましたが、お饅頭が食べられない入居者様が増えたと職員の方からの提案があり、敬老会のお祝いを受けられる皆様が、一人でも多く食べられるものを検討していただきました。

今年は、「とらや」のやわらか羊羹「ゆるるか」に変更し贈呈させていただきました。



----- ☆ スマート介護士 ☆ -----

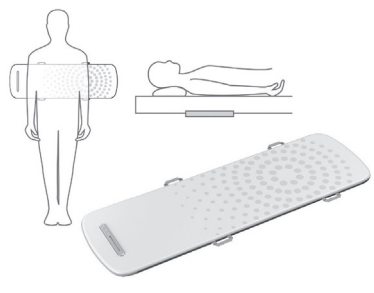
介護の分野でも「DX」や「ICT」という言葉が、にわかに聞かれるようになってきました。少し前までは「福祉用具」とされ、道具という認識をされ、人によっては「人」に置き換わる、何となく冷たいイメージを持たれていたかもしれません。しかし、最近では「人手不足」という理由があるかもしれませんが、介護を科学的に「見える化」しようという流れになっています。特に今年度から天神の杜でも算定を開始した「科学的介護推進体制加算」は、国が介護を医療と同じように、経験則ではなく、科学的根拠を持ったものです。介護の質を底上げするために、「LIFE（科学的介護情報システム）」に情報を蓄積し活用することで、介護の今後について大きな方向性を予見しようとするものです。

天神の杜でも今後を見据え、介護の質を上げるべく取り組んでいる分野であり、推進するための職員として「スマート介護士」の資格を支援係の生活相談員とケアマネジャーが取得しました。

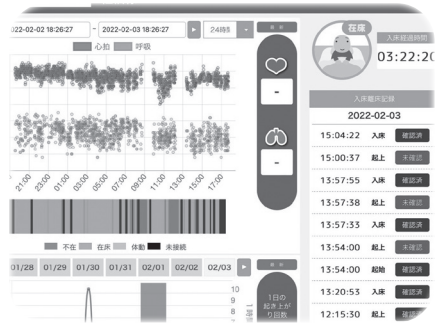
今の取り組みとしては、見守り機器の導入に向けての試行や、職員間での情報共有のためのチャットツールの導入と、また、かわわりロボット「LOVOT」の試行を行っています。



「LOVOT」は人気者！



マットレスの下にセンサーを！





このコーナーでは、家族様や入居者様のお話を中心に取り上げています。

今回は、ユニット空の山田三郎様と、ユニット菖蒲の佐伯君恵様のお話を、ご紹介させていただきます。

義父 山田 三郎について 山田 千鶴（長男の嫁）

父は昭和3年12月27日生まれで、今年94歳になります。地元長岡京市で生まれ育ちました。昔からガッチリ骨太で丈夫そうな体格をしていましたが、天神の杜にお世話になってからは、更に顔の色つやも良く、健康そのものに見えます。家では間食し放題、夜中に起きては、甘いものをむしゃむしゃ。「もう高齢やし、食べるもん我慢させるのはかわいそうだしね」と言うてる間に、お決まりの糖尿病予備軍になってしまいました。

天神の杜では規則正しい生活の上に、優しい職員さんが居て下さり、精神的にも安定し、益々長生きしてくれそうです。元々義父は、豪快な性格で、私が実家に行くと「ちーちゃん、来たんか〜？あれ食べ、これ食べ、あれもって帰り」と、とても可愛がってくれました。

義父は今までずっと、人様に施してきたんだと感じています。布施の心は仏様の心です。私も義父を見習って、できる限り、周りの方々にお返しをするという精神で、生きていこうと思います。コロナが収束したら、まっ先にお義父さんに会いに行きます。「お義父さん、だい好き♡」



母 佐伯 君恵について 平野 恵子（長女）

大正15年生まれ、今年で96歳になりました。京都で生まれ育ち、戦時中は疎開で一時、広島の上原に住んでいましたが、ずっと京都で暮らしていた母は8人兄妹の長女として、身体の弱い親の代わりに、弟妹の面倒をずっと見て来たによく話していました。結婚してからは、父が船員で海外を廻り、帰宅は年に一度二度でした。日本に寄港しても仕事の関係で家に戻れず、寄港先へ会いに行ったこともありました。母と私の二人だけの生活が続き、私が結婚して家を出てからは一人暮らしになりましたが、ゆとりの時間を、私の服を縫ったりと手先が器用だった母は、刺繍や編み物を習い展示会に出展したり、又、体操にも行ったりと趣味を広げ、充実した日々を送っていたと思います。

長岡京市には、私の側で暮らしたいということで、30年程前に転居して来ました。父が退職してからは、二人で西国三十三ヶ所を巡り、御守印譜を掛け軸にと。その父も「大動脈弁狭窄症」や「大腿骨骨折」の手術後に、14年前に他界。又、一人での生活、数年前から認知が始まり、デイサービスやショートステイにお世話になりつつ、折り紙や塗り絵を楽しみに通っていました。が、2年前に私が二階から落ちてしまい、骨折、入院で世話が出来なくなり、天神の杜さんへお世話になりました。一人での生活が長かったせいか、一人が気楽で良いと言っていたものの、やはり寂しかったのだと思います。天神の杜さんに入居してからは、職員の方に寄り添ってもらえるという安心感が有るようで、穏やかな顔つきになりました。ちょっと手のかかる母ですが、穏やかに過ごしている事に感謝しております。最後に、コロナが少しでも早く終息し、面会できる日を楽しみにしております。



ユニット

空

ユニット行事紹介

- 7月13日 海鮮丼
- 7月17日 クリームぜんざい
- 9月10日 マクドナルド

【今後の予定】

- 10月 ミスタードーナツ
- 11月 おやつづくり
- 12月 鍋パーティー

海鮮丼 7/13

お誕生日の入居様のお祝いに海鮮丼を作ってお昼に食べました。お刺身ののった豪華な海鮮丼を、皆さま美味しく召し上がって大満足の様子でした。ソフト食を召し上がってられる方も、マグロを細かく叩いて食べてもらえました。



クリームぜんざい 7/17

暑い日が続くので、おやつに冷たいクリームぜんざいを作って食べました。甘くて美味しいアイスと小豆に、「冷やっこくて美味しいわ」と舌鼓を打っておられました。



朝日

ユニット行事紹介

- 7月18日 プリンケーキづくり
- 9月9日 かき氷

【今後の予定】

- 10月 たこ焼き
- 11月 クリームシチュー
- 12月 どんぶり焼き

プリンケーキづくり 7/18

プリンにフルーツや生クリームでデコレーションし、プリンケーキを作りました。でき上がったプリンは「早く食べたい」「美味しい」と言って喜ばれ、皆で食べながらお誕生日の入居様をお祝いしました。



かき氷 9/9

まだ少し暑さが残る中、かき氷を作って皆で食べました。かき氷のみつとアイスと小豆をのせ、「甘くて美味しいわー」と皆さま喜んでおられました。



太陽

ユニット行事紹介

- 7月4日 うな牛テイクアウト
- 9月8日 マクドナルドテイクアウト

【今後の予定】

- 10月 秋を感じるおやつづくり
- 11月 お好み焼き
- 12月 王将テイクアウト

うな牛テイクアウト 7/4

土用の丑の日もちかいので「うな牛」をテイクアウトして、入居様が食べやすい器に盛り付けをしていただきました。

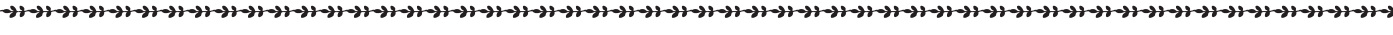
ご飯の上に「うなぎと牛肉」が盛られているのを見て「なんて贅沢な感じやね〜！」といつも以上に、食べっぷりが良くて、食べ終わったあとは、とても良い笑顔でした。



マクドナルドテイクアウト 9/8

マクドナルドのハンバーガーをテイクアウトして、お昼ご飯にいただきました。

あまり食べたことのないハンバーガーですが、両手にしっかりとハンバーガーを持って大きな口を開けて「パクリッ！」と、嬉しそうに食べておられました。



報告

雲

ユニット行事紹介

7月23日 ケーキバイキング
9月3日 巨大プリン作り

【今後の予定】

10月 コスモドライブ
11月 餃子づくり
12月 マクドナルドテイクアウト

ケーキバイキング 7/23

ケーキを買ってきて、ティータイムの時間を楽しみました。
4種類の中から好きなケーキを選ばれ、普段よりボリュームのあるおやつを召し上がり、皆さま満足気な表情をされていました。



巨大プリン作り 9/3

巨大プリンを作りました。
ポウルからお皿に移す際、目を輝かせてプリンを見ておられたのが印象的でした。
こんなに大きなプリンですが、あっという間に皆さまの胃袋に納まりました。



紫陽花・菖蒲

ユニット行事紹介

7月21日 お誕生日会
8月5日 プリン・水羊羹づくり
9月10日 レアチーズケーキづくり

【今後の予定】

10月 洋風ランチ
11月 おやつづくり
12月 お好み焼きパーティー



お誕生日会 7/21

ケーキで92歳の誕生日のお祝いをしました。「こんなことしてもらって」と恥ずかしそうにしておられました。ケーキをカットして提供すると喜んで食べておられました。

Happy birthday



プリン・水羊羹づくり 8/5

紙パックで作ったプリンと水羊羹を食べました。あまりの大きさに驚かれていましたが、切り分けたプリンと羊羹にホイップをトッピングすると美味しく、おかわりをされる方もおられました。

レアチーズケーキづくり 9/10

レアチーズケーキを作りました。手作りのケーキだと伝えると「へえ！」と驚かれていました。感想を聞くと「美味しかった。棚から牡丹餅やなあ」と好評で喜んでいただきました。



たねもこ

ショートステイ

ユニット行事紹介

7月3日 七夕
8月2日 バーベキュー

【今後の予定】

10月 おやつづくり
11月 クッキング
12月 忘年会

七夕 7/3

この日は年に一度の七夕祭りの準備を皆さまとしました。毎年、施設で準備した笹に「いつまでも健康でいられますように」「笑顔で過ごせますように」など思い思いの願いごとを、短冊に託して綺麗に飾り付けておられました。



バーベキュー 8/2

この日は澄み渡った晴天の日となり、絶好のバーベキュー日和となりました。中庭で新鮮なお肉や海老、フランクフルト、お野菜などの材料を網焼きでこんがり焼き上げ、できたてのバーベキューを召し上がっていただきました。

「こんなの食べられるなんて思わなかったわ」「焼きたてでおいしいね」など皆さま、顔をほころばせて楽しんでおられました。また、鶏肉を普段、召し上がられない利用者様も周りの利用者様がおいしそうに食べているのを見て「ちょっと食べてみようかね」と口にされ「おいしいわ」とその後も笑顔で召し上がっておられました。





施設の取組み



施設長 五十棲 恒治

【敬老会】

9月19日(祝日・月曜)の14時から、1階ホールにて「天神の杜 敬老会」を開催しました。前年度に続き、新型コロナウイルス感染症の対応・対策のため、ご来賓及び法人役員の方々のご臨席を見送らせていただき、関係職員とお祝いを受けられる入居者様・家族様で執り行いました。

理事長の開会挨拶に始まり、ご来賓の皆様をはじめ頂戴しました祝電を、司会者から披露させていただきました。このたび、米寿を迎えられました3名の入居者様に壇上にお上がりいただき、お祝い品を贈呈させていただきました。ユニット朝日の土屋悦子様、ユニット太陽の水谷弘子様、ユニット紫陽花の木村眞里子様の3名がお祝いを受けられました。入居者様は、少し緊張されていたり、満面の笑みを浮かべたりされていました。お祝い品を受けられる際には、参加された家族様と職員の拍手を受けられていました。

続いて、入居者様を代表されまして、木村様による返礼の辞を、ユニット職員が代読をさせていただきました。お言葉一つひとつに、思いと気持ちを込められた返礼の辞でした。最後に施設長が挨拶をしました。司会が結びの言葉を述べると、会場は盛大な拍手に包まれていました。

入居者様に羊羹を贈呈していただきました家族の会の皆様、お昼のお祝い膳をご準備いただきました名阪食品株式会社の皆様に厚くお礼申し上げます。そして、お祝いを受けられました入居者様をはじめ、入居者の皆様のご長寿とご多幸を、役職員一同心よりお祈り申し上げます。



【避難訓練】

9月22日の14時から15時にかけて、事故防止・感染予防委員会の主催で、避難訓練等を行いました。今回は、昼間帯に、ショートステイのユニットもみじの居室で火災が発生したという想定で訓練を行いました。

以前に申し上げたかと思いますが、高齢者福祉施設である天神の杜は、消防法で特定防火対象物に位置付けられており、年に2回の避難訓練が定められています。概ね、昼間の想定と夜間の想定を交互に、1階(ショートステイ・デイサービス)と2階(特養)を中心とする訓練を交互に実施しています。

訓練は、長岡京消防署の支援協力のもとで、新型コロナウイルス感染症の対策を実施して行いました。消火する職員、避難誘導する職員、通報する職員をはじめ、役割分担に基づいて、真剣かつ迅速な対応に努めました。ショートステイとデイサービスの利用者様にご協力していただき、施設のエントランスに避難しました。訓練開始から、避難完了を消防署の方に伝えるまでの時間は、5分48秒でした。



訓練に続いて、水消火器と補助散水栓を用いて消火訓練を実施しました。消火の際の注意点や機器の取扱い等について、都度ご助言をいただきながら訓練を進めました。

最後に、消防署の方に訓練講評をしていただきました。講評でいただいたご助言や大切な知識を、事故防止・感染予防委員会で振り返りを行い、日常の防火活動や今後の避難訓練に繋げていきたいと考えています。

施設活動報告

敬老会 2022

9月19日(祝・月)に、社会福祉法人 長岡京せいしん会 特別養護老人ホーム 天神の杜の敬老会を開催いたしました。

2022年度も昨年同様、米寿の対象者の方及び、そのご家族と関係職員の限られた人数で式典にご出席いただきました。その他の入居者様も各ユニットでお祝いの品とお祝い膳で敬老の日を迎えられました。今年の受賞者のご紹介をさせていただきます。



土屋 悦子様

木村 真里子様

水谷 弘子様



今年度も敬老の日の昼食には、施設より皆様にお祝い膳を提供させていただきました。役職員一同、入居者の皆様のご長寿とご多幸を心よりお祈り申し上げます。お祝い膳のメニューをご紹介します。



おしながき
ちらし寿司
焼き肉
盛り合わせ
・白豆福
・うなぎの蒲焼き
・小松菜の
ピーナッツ和え
長芋の炊き合わせ
茶碗蒸し
フルーツ(メロン)



【その他報告事項】

洗濯ボランティア

コロナ禍であっても、入居者の皆様の生活は24時間、365日稼働しています。そのときそのときの暮らしの維持、向上を目指していることは変わりなく支援をさせていただいています。そのような時に頼りとなるのが、ボランティアの力です。コロナ禍の中、多くのボランティア活動を停止させていただいています。入居者様との接触のない活動として、全ユニットの入居者の皆様のお洗濯物を丁寧に畳んでいただいたり、ほころびを縫っていただいたり、ボタン付けなどを和室でさせていただいています。今後はコロナの状況を見ながら、ボランティア活動の拡大ができればと願っています。

施設活動報告 part 2

長岡京市社会福祉事業功労者市長感謝状



7月21日（木曜日）バンビオ 1番館3階メインホールにて、第50回長岡京市社会福祉大会が開催されました。

そこで、社会福祉施設・社会福祉団体関係者部門で、社会福祉事業功労者 市長感謝状が、施設介護課主任の山下主任に贈呈されました。

大学を卒業と同時に天神の杜に入職しました。ユニットケアを実践する天神の杜とともに歴史を重ね、今年で19年目です。これからも、入居者の皆様の暮らしの継続の支援とともに、職員や学生の指導に力を注ぎ、人材の育成に務めていきたいです。

参議院議員通常選挙不在者投票実施



7月6日（水曜日）に投票を希望された方を対象に、施設の立会人のもと、不在者投票会場を設けて実施いたしました。今回は、16名の入居者の皆様が投票を希望され、それぞれの方々をサポートさせていただき、無事に不在者投票を終えられました。

天神の杜で一緒に働きませんか？

お知り合いの方で介護の資格をお持ちの方がおられましたら、ご紹介ください。お気軽にご相談ください！
施設見学や採用の詳細等お問い合わせは、
☎ 959 - 1230（採用担当まで）
ご連絡お願い致します。



皆様へ入退去のご報告 (2022年7月1日から2022年9月25日まで)

◇新しく入居されました方をご紹介します。

野村 美津子 様	ユニット雲	7月25日ご入居	昭和12年11月6日生まれ
熊谷 隆 様	ユニット雲	8月3日ご入居	昭和17年12月22日生まれ
山本 梢 様	ユニット紫陽花	8月22日ご入居	大正14年4月13日生まれ
佐々木 幹太 様	ユニット太陽	9月11日ご入居	昭和4年1月6日生まれ
仲村 タマ子 様	ユニット菖蒲	9月19日ご入居	昭和17年8月10日生まれ

◇退居されました入居者様をご報告させていただきます。

千坂 晶子 様 7月18日、西井 満 様 7月27日、石田 定子 様 8月13日、北村 治雄 様 9月3日、種 博恵 様 9月9日、の5名の方が退居されました。

皆様にご協力をお願い

* 入居者・利用者の皆様の日常の生活支援に使用しますので、ウエス（一辺30cm程度のものならば助かります）がございましたら、お声掛けいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

社会福祉法人 長岡京せいしん会 住所 〒617-0824 京都府長岡京市天神二丁目3番10号
特別養護老人ホーム天神の杜 Tel (075) 959-1230 (代表) Fax (075) 955-1273
ホームページアドレス <https://www.tenjin-no-mori.or.jp>

[掲載する内容、写真に関しては、あらかじめ家族様より承諾を得て掲載させていただいています]